

臨床研究に関する公開情報

さいたま市民医療センターでは、下記の臨床研究を実地しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にご了解出来ない場合など、お問い合わせがございましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。尚、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【研究課題名】 子ども主体の採血法の取り組みと効果 - 抱っこ採血の取り組みとHPS支援 -

【研究責任者】 さいたま市民医療センター 病棟保育士 庄野 雅子

【研究期間】 承認されてから2020年3月31日まで

【対象者】 当院小児科入院患者で、採血をされる方

【研究の目的】 入院患児が採血する際に、タオルで抑制せずに抱っこで行うことで、不要なストレスや不快感から解放できる効果について明らかにします。

【研究の方法】 抱っこ又はタオル抑制時の採血時間、穿刺回数、啼泣の有無を計測し、集計致します。

【個人情報の保護】 研究に利用する情報は個人情報が含まれますが、院外に提出する場合は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は匿名化致します。この研究のためにご自分（あるいは家族）のデータを使用して欲しくない場合は、下記の研究事務局までご連絡ください。ご連絡を頂けなかった場合、了承頂いたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定できない形式を用いて学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理の下、研究終了次第削除致します。尚、研究データを統計データとしてまとめたものについては、お問い合わせがあれば開示しますので、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】 さいたま市民医療センター 病棟保育士 庄野 雅子
住所：埼玉県さいたま市西区島根 299-1
電話：048-626-0011